



休日 昭和大正
 第一月 廿五
 第二月 廿五
 第三月 廿五
 第四月 廿五
 第五月 廿五
 第六月 廿五
 第七月 廿五
 第八月 廿五
 第九月 廿五
 第十月 廿五
 十一月 廿五
 十二月 廿五

愈よ認可された

湯本町の水道計画

工費十九万圓の同事業で
 惠まれる失業者の大喜び

石城郡湯本町は炭礦の地下
 採掘で井泉水が濁湯し年久
 しく飲料水に困つてゐる爲約十九萬圓を豫算する昭和
 六、七兩年度に亘る事業で
 め會て入山採掘に於て企業
 したる水道施設設計により
 同町代表者と

連署を

以て町營水
 道敷設認可を申請中であつ
 たが愈よ昨二十六日内務大
 臣の認可を得たので急遽着
 工準備に取加ふる等だが同
 水道は好開川から分流する
 らうと喜ばれてゐる

十年間無償借入れる

平水擴張用地の契約

平水町に於ける昭和六年度豫
 算及び前年度決算の町會は
 議案調査の爲め三月一日ま
 で三日間の休會をなし三月
 二日午前十時から續會招集
 になつたことは昨報の如く
 であるが

町水道 擴張工事

よる同町字八幡小路半刑務
 所敷地の四百四十四坪の使
 用を昭和十六年まで向ふ十
 年間無償借入の契約をなす
 ことに滿意一致

平署管内昨五年中の

自殺男女合計卅一名

原因では病氣を苦しめた
 者が最も多く方法では縊死

平署管内昨五年中の自殺者
 は男廿名女十一名の合計三
 十一名で内命を取止めたも
 の男三女一の四名ある死を
 選ぶ原因の多くは病苦で男
 十名女四名の最高を占め
 艶つばいもの情
 死二組を認せて其他は厭世
 と精神錯亂及び家庭や親類
 の不和並に老衰等多様多様
 であるが年令から云ふと十
 才以上の男女九名が最も
 多く

古物物語

東西物語 (四)

磐城炭礦の宮の堅坑を掘り
 下げて掘り下げて掘り下
 掘り下げて掘り下げて掘り
 の中心に達するだらう。精
 神一到何事か成らざらんと
 元氣に馬力をかけてまたま
 た掘り下げて掘り下げて掘り
 のセンチのブエノスイアイ
 レンスに坑口が現はれるであ
 らう。今宮の堅坑から石を
 掘り下ろして見たとすると
 道徳管理に於ては水害を
 築造とし此の目的外に使
 用しないこと又契約期間
 中でも司法省が必すの場
 合は何時でも契約條項の
 變更若くは使用停止又は
 エノスイアイレンスの坑口から

働き盛りの大事

目録は女のみの三名を数え
 るもの生きるこそ苦勞があ
 るものを自ら死を誘ふには
 耐え得ざる苦痛のあること
 には相違ないが
 萬歳に與の岩戸も少しあ
 るがかし、大昔天照大神が

足が着く

盗んだ馬を

北會津郡淺村の平瀬生れ當
 時住所不定無職中島丸壽(七
 七)は去る二十五日午後九時
 頃茨城縣多賀郡關本村字山
 小屋氏名不詳の農家から六
 才になる栗毛牝馬一頭を窃
 取し廿六日午前八時頃平町
 字六丁目の大塚肉店で屠殺
 馬にして五十圓位に賣れ
 るものを十六圓五十錢で金
 に替へ様とした事から足が
 つき平署に檢舉取調べの結
 果犯罪を自白したが餘罪あ
 る見込で引續取調中

悲觀自殺

飯野村の老婦

石城郡飯野村の中山農運治
 妻村田は(六二)は去る二十
 四日午前一時頃地内山林の
 用水堀に投身自殺した原因
 は後継の子供がない上に夫
 の腦病を悲觀し發作的に精
 神を異常状態のものであると

好問の山火事

石城郡好問村の北好問字彌
 一郎保安林から廿六日午後
 七時頃山火事一町二反歩を
 余焼して廿七日午前二時頃
 鎮火した損害約三千圓原因
 は煙草の吸殻であると

電話極めて安

價に譲り度し

代金は日掛又は月賦
 にも相談に應じま
 す (番號及護主在社)
 (詳細は前談にて)

唱歌會

新購ピアノで

平第三小學校では昨學期
 の開校以來通學區域内を初
 めとしてピアノ及び體操用具
 の開校以來通學區域内を初
 めとしてピアノ及び體操用具

老翁行方不明

安達郡下村の原瀨字南畝

安達郡下村の原瀨字南畝
 は去る(七)は去
 る(七)は去

俳句

萬歳 (七)

天の岩戸に隠れまし世が
 再び天上に導び此世を常音は彼の岩戸の前の神樂に
 常聞となつた時に八百よろ
 づの神達が天の安川原に神
 つどどに近づき給ひて岩戸
 の前で神樂を奏して神意を
 慰め申せし時大神岩戸を少
 し押開け給ひて之れを御覽
 せんとしたまひけるを手に
 雄尊岩戸を引放して大神を
 賑やかにやし立てる鼓の

促成栽培 (四)

灌水と其注意
 然るに初め小面積の苗床に播つて、後苗が成長するに従つて、假植(え代)して行けば、少數の床で用が足りることとなり頗る経済的である。ハ、假植は一時成育を止めるから、この回数によつて採取期を遅くも又早くも手加減することが出来る。

此の移植は種類によつて異なるが胡瓜は四回位茄子冬瓜南瓜は三乃至四回位、茄子冬瓜、南瓜は三乃至四回位行ふのが普通である胡瓜について云れを云へば

第一回假植は本葉一枚のとき
 第二回假植は本葉二枚のとき
 第三回假植は本葉三枚のとき
 この時床替へを行ふのである
 第四回假植は本葉四五枚のとき
 二回から三回までは同一の床でよいが、第三回の假植の時は初めの床では床温がなくなるから初めの床は使用出来ない、床温が低下してしまつた床は床土を除いて上層の熟物を一層位取り除き新鮮な落葉、葉、米糠等を用ひて前より二、三寸厚くなる位に踏み込めば再び發熱してその後四十日内外は床温が持續するものである

特別店
山野邊藥局
 平町五丁目

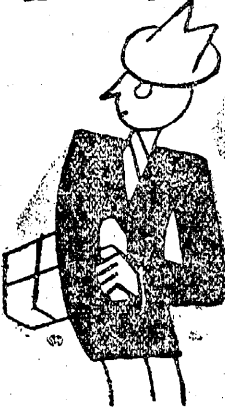
元詰 G.H.N
 葡萄酒 葡萄酒
 甘味 葡萄酒
 ゴルフポ 葡萄酒
 1.10
 御婦人の方には少し水を加へて召し上るご風味一そう佳良です
(二平) 西村屋藥舖 (電三)

ガソリン
 モビール油
 日本石油 株式會社
 特約販賣
屋間油 店商内關
 支店 郡山市 電話三三八
 支店 茨城縣 電話三三三
 支店 關本縣 電話三三三
 支店 平町四丁目 電話三三三
 支店 郵便局前 電話三三三

模範 裁縫
高島屋の洋服
 平町驛前 電話三八六番

既製部
 オーバー
 五圓から
 卅圓まで
 二重廻し
 七圓以上

注文部は各種破格の勉強



中村机上毛糸織物講習會
 一、講師 東京技藝學院長 中村古里女史
 一、日時 二月二十八日 午前九時
 三月一日 午前九時
 三月二日 午後三時迄
 一、會費 金壹圓五拾錢
 一、會場 平町 藤田女學校講堂
 一、申込 藤田女學校又は 藤田町ハシモトヤ糸店へ
 一、其他 機械御入用の方は實費頒布一臺金四圓なすうです
 ▲毛糸は講習會に用意するも元より可、古毛糸でも結構です
 ▲晝食は「パン屋」の出張あり
 ▲講習完了の御方には修了證書を差上げます
 ▲遠方で通學不便の方は當校寄宿舎を御利用下さい
 昭和六年二月 藤田女學校
 主催 **藤田女學校講習會**
 電話一三二八番

諸毒下しの大妙藥
安流丸
 特約 山野邊藥局

冬のサロン
 暖房装置完備しました
 暖かい御飲料
 暖かい御料理
 そして芳醇のカクテルを
 洋食通の季節になりました
 ドー 御来店を.....

サロンの
 田町 電三五二番

和洋金具問屋
高屋
 質を高く 値を低く
 良品廉價は 高屋のモットー
 平町驛前 電話三五二番

外科、小兒科 平町、電話五二三番
 外科、花柳病科
 耳鼻咽喉科
 レントゲン科
高久病院
 院長 醫學士 高久忠

募集廣告
 一、和洋家具製作見習 五名
 一、家具漆器商小役員 三名
 本年尋常又ハ高等科卒業者
 右御希望者は御來談願います
本丸ほん
 平町三丁目
 電話一三五九

召上りせま
 安くて.....
 うまくて.....
 品がよい.....
カフェー タヒラ 食堂
 番〇二六話電



風邪
 私共ではたれもそれをひきません 全く浴精サルバスの爲です
 一回僅が三錢 試用分廿圓 六十錢
 モリタヤ洋品店
 5丁目電353

磐城銘酒
味美 經濟 醬油
 山崎合名會社
 電話十番